

# 葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業

【令和3年度補正予算額 1,815百万円】

## <対策のポイント>

葉たばこの廃作農地において、葉たばこから需要のある他作物への円滑な転換を図るため、新規作物等の導入検討、実証ほの設置、転換作物の需要拡大、農業用機械・農業用ハウスの導入、小規模な共同利用施設の整備等の取組を総合的に支援します。

## <事業目標>

受益地区の作付転換実施率（100% [令和4年度まで]）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 葉たばこ作付転換推進

#### ① 地域推進の取組

新規作物等の導入検討に向けた検討会の開催、栽培実証ほの設置、土づくりの実施、加工適性試験、GAPや需要拡大の取組等の他、葉たばこの廃作に伴い発生する中古農業機械の有効利用のための取組を支援します。

#### ② 農業用機械等リース支援

葉たばこ廃作農地の作付転換に必要な農業用機械又は農業用ハウスについて、リース方式等による導入を支援します。

### 2. 施設整備

葉たばこ廃作農地における葉たばこからの作付転換を図るため、推進事業と一体的に実施する育苗施設や予冷库等の小規模な共同利用施設、葉たばこの共同利用施設建屋を活用した共同利用施設の整備を支援します。

#### 1. ①地域推進の取組



新規作物等の導入検討



実証ほの設置、マニュアル作成等による生産技術力強化



加工適性試験



調査・周知活動等による需要拡大



土壌分析・堆肥施用<sup>※</sup>・緑肥作付による土づくり



中古農機のマッチング

#### 1. ②農業機械等リース支援



転換作物栽培に必要な機械やハウスの導入



#### 2. 施設整備



小規模な共同利用施設(育苗施設、予冷库等)の整備



※堆肥写真：農研機構・中日本農業研究センター

## <事業の流れ>



[お問い合わせ先] 農産局果樹・茶グループ (03-6744-2194)